

子どもが主人公になる居場所づくりを通じての人と人がつながる町づくり

特定非営利活動法人ハートフレンド 代表理事 ○徳谷 章子

1. 活動方針・目的

子どもの居場所づくりに関する事業や子どもの基礎学力向上のための事業を行うことで、社会教育の推進及び子どもの健全育成を図る。また、地域の大人と子どもの信頼関係を育み、地域を愛する心を育てるために、子どもの体験事業を行い、地域の保健・福祉を推進していく。そして、地域ぐるみで子育てをしていく活動を推進していき、障がいのある子ども達やその親に対しては、障害福祉事業を実施し、高齢者に対しては、認知症防止や介護支援事業を実施する等、地域における出産から高齢者までの総合的な共生福祉のまちづくり、及び地域の安全・安心のまちづくりを推進していくことを目的とする。

2. 活動内容

- ① 地域子育て支援拠点事業（つどいの広場）の実施（委託事業）
ハート広場（大阪市東住吉区桑津）ふれんど広場・平野おやこの広場（大阪市平野区）
龍華おやこのひろば（八尾市）
- ② こどものてらこや事業（学習支援：学校を地域の力で応援しよう）
- ③ おとなのてらこや事業（認知症予防・早期発見・高齢者の方もいきいきと暮らす）
- ④ 文化部事業（子どものあそびを中心に創作・読み聞かせ・ハンドベル演奏など）
- ⑤ ジュニア・リーダークラブ（子どもの主体性と自主性を育む）、茶道教室
- ⑥ おとなの楽校（ハーモニカ教室）
- ⑦ 児童発達支援等ディサービス（障がいのある子ども達の放課後の居場所づくり）
- ⑧ 東住吉区金魚すくい選手権大会（年1回、すでに8回実施）、子育てフォーラム実施

3. 他の活動団体の参考となる事例

- ① 地域の既存組織から、NPOの活動を理解していただき応援していただけるように工夫。なかなか理解が難しく何度も地域のキーパーソンの方のところに足を運ぶ声をかけなかったと叱られたこともある。
- ② 学校において、募集チラシや案内を配布していただけるように工夫
校長があとで困らないように、学校配布していただく案内の事業は、行政からの後をいただいでおくこと。また、小学校はぐくみネットとの共催も事業を円滑にする。
- ③ 行政から応援していただけるように工夫
日頃からコミュニケーションをしっかりとる。「お元気ですか？」訪問を実施
日常のお付き合いから、共催や後援事業のきっかけがある。良い口癖が大事

4. 今後の課題等

- ① 今の拠点は、地域が行政から借りてくださった仮設消防所あとを活用したのですが、平成24年度で使用は終了しますので、近くの貸家に転居する予定です。拠点が移転しても、現在の活動を継続していけるような工夫が必要だと思っています。
- ② フットワークを軽くして、広報に努めていくことが大切と考えています。
- ③ 現在、スタッフは48名います。スタッフ間の連携強化と継続的な人材育成が課題です。

第8回 関西元気な地域づくり発表会

人と人がつながる町づくりを目指して
～子どもが主人公になる居場所づくりを通じて～

事例報告

特定非営利活動法人ハートフレンド
代表理事 徳谷 章子

2003 場所の確保

平成15年6月 仮設消防所あと 子どもの基地に



地域が動く！
行政の大きな協力！
「桑津子どもの家」として開所

平成15年12月1日

ハートフレンドの誕生

目的

「子どもが主人公になる居場所づくり」

活動当初のメニュー

てらこや

あそびのてらこや

育児サポート

	良いと考えた点	不安な点
任意団体	<ul style="list-style-type: none"> ・個人の自由がきく ・会計に神経質にならなくていい ・規約も簡単に変更できる 	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 継続できるか ・経費はどうすればいいか ・個人に負担がかかる ・団体としての契約ができない ・代表が倒れたら存続が危ぶまれる ・委託事業を受けられない
NPO	<ul style="list-style-type: none"> ・団体としての継続が可能 ・団体として目的遂行している、様々な事業が可能 ・委託事業が受けれる ・社会的責任は大きくなるが信用も高くなる 	<ul style="list-style-type: none"> ・破産しないか ・事務作業が大変、事務局がしんどい、会計全般ができるか ・税金も考える ・総会を開催しないといけない ・情報を公開する責任がある ・人出不足にならないか

～あそぶ力育む～



平成14年～文化部

平成23年度実績 全19回 912名

学び直す喜び・わかる喜び

一人一人に寄り添う てらこや



てらこや

平成22年度から中学生の部
ゆったりじっくり中学部

計算・漢字・音読
基礎学力の向上
町の人がスタッフ
月～金
105名参加
独自のテキスト開発
227日 4,451名

子どもの生きる力育む活動

子ども清掃・探険クラブの活動～2009防犯マップづくり
公園探険(2010)防災探険(2011)子ども40名



ジュニア・リーダークラブ～活躍する中・高校生



大会の運営
子育てフェスタの運営
地域に役立つこと
てらこやのスタッフ

つどいの広場(地域子育て支援拠点事業)

ハート広場 平成18年4月から大阪市委託事業
月～金 午前10時～午後3時
平成23年度実績 開所250日 延べ参加者数 6,513名

ふれんど広場 平成20年3月1日から大阪市委託事業
月～金 午前10時～午後3時
平成23年度実績 開所**241**日 延べ参加者数 3,350名

龍華おやこのひろば 平成20年9月1日から八尾市委託事業
火・水・木 午前10時～午後3時
平成23年度実績 開所**155**日 延べ参加者数 3,522名

平野おやこの広場 平成23年1月11日から大阪市委託事業
月～金 午前10時半～午後3時半
平成23年度実績 開所241日 延べ参加者数3,217名

つどいの広場

親子の交流の場の提供と促進



ベビータッチセラピー



ムーブメント



英語であそぼう



赤ちゃんデー



折り紙講座



スクラップブックング

高齢者の方も元気に

おとなのてらこや

2005～

高齢者も巻き込む



元気



世代を
超える
つながり



桑津火・木曜日教室 阿倍野区老人福祉センター・尼崎総合老人福祉センター
平成23年度 開催回数延べ176回 参加者数延べ2,364名
漢字・音読・テキスト・アクティビティー

3つの「こんな」を大切に！

口癖が大切

こんなことを実現したいために、こんな活動をしたい
特に地域のキーパーソンに出会ったときはしっかりと話をしておく

困った、困った・誰か応援して

むやみにやたらに言うのではなくて、この人は、と思った人にいうこと
リスクもしっかりと考えていくこと・理事会で情報を共有しておくこと。
ボランティアスタッフの研修会も必ず実施する

ありがとうございます！

「こんな成果がありました」とお礼を直接伝える
(リピート増やすために)

拠点がコミュニティを形成

地域の中の資源・人材・ネットワーク

2012

特定非営利活動法人ハートフレンド

